

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【公開番号】特開2008-149117(P2008-149117A)

【公開日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-026

【出願番号】特願2007-280908(P2007-280908)

【国際特許分類】

A 6 1 B	1/24	(2006.01)
A 6 1 B	5/00	(2006.01)
A 6 1 C	19/04	(2006.01)
A 6 1 C	19/00	(2006.01)
G 0 6 Q	50/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 B	1/24	
A 6 1 B	5/00	1 0 1 A
A 6 1 C	19/04	J
A 6 1 C	19/00	Z
G 0 6 F	17/60	1 2 6 Q

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月1日(2009.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理装置から、当該情報処理装置と通信又は情報メディアを介して情報を送受信可能な歯科用器械装置の内部状態の制御を行なう、歯科用器械装置の制御システムであって、

前記歯科用器械装置の内部状態に関する1又は複数の内部状態情報を記憶する内部状態情報記憶手段と、

情報処理装置に対して、通信又は情報メディアを介し、歯科用器械装置のユーザを特定する機器識別情報を伴って、前記歯科用器械装置の内部状態を制御するための制御情報を要求する制御情報要求手段と、

情報処理装置において歯科用器械装置に固有に付与されている情報である内部識別情報を前記機器識別情報と関連づけて予め登録した識別情報データベースと、

情報処理装置において前記識別情報データベースに前記機器識別情報が登録してあるか否かを照会する照会手段と、

前記照会手段による照会の結果、前記機器識別情報の登録がある場合に、少なくとも当該機器識別情報に対応した内部識別情報を前記識別情報データベースから取り出し、通信又は情報メディアを介して、情報処理装置から歯科用器械装置に対して、少なくとも当該内部識別情報を反映した制御情報を伴う応答をなす応答手段と、

制御情報に反映されている内部識別情報が、歯科用器械装置または歯科用器械装置に接続された端末装置または該端末装置で読み出し可能な記憶メディアにあらかじめ書き込まれている内部識別情報と合致するか否かを照合する照合手段と、

前記照合手段による照合が真である場合に、前記応答手段からの応答によって得られた

制御情報に基づいて、前記内部状態情報記憶手段に記憶された内部状態情報を更新することにより、当該内部状態情報に対応する内部状態の制御を行なう状態制御手段とを具備してなることを特徴とする歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 2】

情報処理装置から歯科用器械装置の内部状態の制御を行なう、歯科用器械装置の制御システムであって、

前記歯科用器械装置の内部状態に関する1又は複数の内部状態情報を記憶する内部状態情報記憶手段と、

情報処理装置に対して、通信又は情報メディアを介し、歯科用器械装置のユーザを特定する機器識別情報及び歯科用器械装置に固有に付与されている情報である内部識別情報を伴って、前記歯科用器械装置の内部状態を制御するための制御情報を要求する制御情報要求手段と、

情報処理装置において前記内部識別情報を前記機器識別情報と関連づけて予め登録した識別情報データベースと、

情報処理装置において前記識別情報データベースに前記機器識別情報が登録してあるか否かを照会する照会手段と、

前記照会手段による照会の結果、前記機器識別情報の登録がある場合に、当該機器識別情報に対応して登録されている内部識別情報と、歯科用器械装置または歯科用器械装置に接続された端末装置または該端末装置で読み出し可能な記憶メディアにあらかじめ書き込まれている内部識別情報とが合致するか否かを照合する照合手段と、

前記照合手段による照合が真である場合に、通信又は情報メディアを介して情報処理装置から歯科用器械装置に対して制御情報を伴う応答をなす応答手段と、

前記応答手段から応答があった場合に、前記応答手段からの応答によって得られた制御情報に基づいて、前記内部状態情報記憶手段に記憶された内部状態情報を更新することにより、当該内部状態情報に対応する内部状態の制御を行なう状態制御手段とを具備してなることを特徴とする歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 3】

前記内部状態が、前記歯科用器械装置に要求される動作機能または動作データである、請求項1又は2に記載の歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 4】

前記内部状態情報記憶手段が、前記情報処理装置に設けられた、請求項1～3のいずれか一項に記載の歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 5】

前記内部状態情報記憶手段が、前記情報処理装置に設けられ、

前記状態制御手段は、初期状態においては前記内部状態情報の制御が禁止されており、前記照合手段による照合が真である場合にのみ、前記応答手段からの応答によって得られた制御情報に基づいて、前記内部状態情報記憶手段に記憶された内部状態情報を更新することにより、当該内部状態情報に対応する内部状態の制御を行う請求項1～3のいずれか一項に記載の歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 6】

歯科用器械装置からの制御情報要求を許可するためのID入力受付手段、パスワード入力受付手段の少なくとも何れかを設けている請求項1～5のいずれか一項に記載の歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 7】

内部状態情報記憶手段がファームウェアである、請求項1～6のいずれか一項に記載の歯科用器械装置の制御システム。

【請求項 8】

歯科用器械装置に情報処理装置の端末装置を具備するかまたは接続され、制御情報要求手段と状態制御手段と照合手段が端末装置上で作動するソフトウェアである、請求項1～7のいずれか一項に記載の歯科用器械装置の制御システム。

